

令和5年度「地域年金展開事業」取組実績

令和6年2月
静岡年金事務所
(静岡県代表事務所)

目 次

1 地域年金展開事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2 地域連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・	3
3 年金セミナー事業・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4 地域相談事業・・・・・・・・・・・・・・・・	11
5 年金委員活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・	13
6 「ねんきんネット」利用促進のための取組み・・・・・・・・	17
7 前回会議にて寄せられた意見及び課題への対応・・・・・・・・	18
8 年金事務所ごとの取組み・・・・・・・・・・・・・・・・	19

1 地域年金展開事業の概要（1/2）

【地域年金展開事業の主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場へポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼を実施。

年金セミナー事業

- ・職員が、大学や専門学校、高校、特別支援学校に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。

地域相談事業

- ・遠方の地域住民のニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

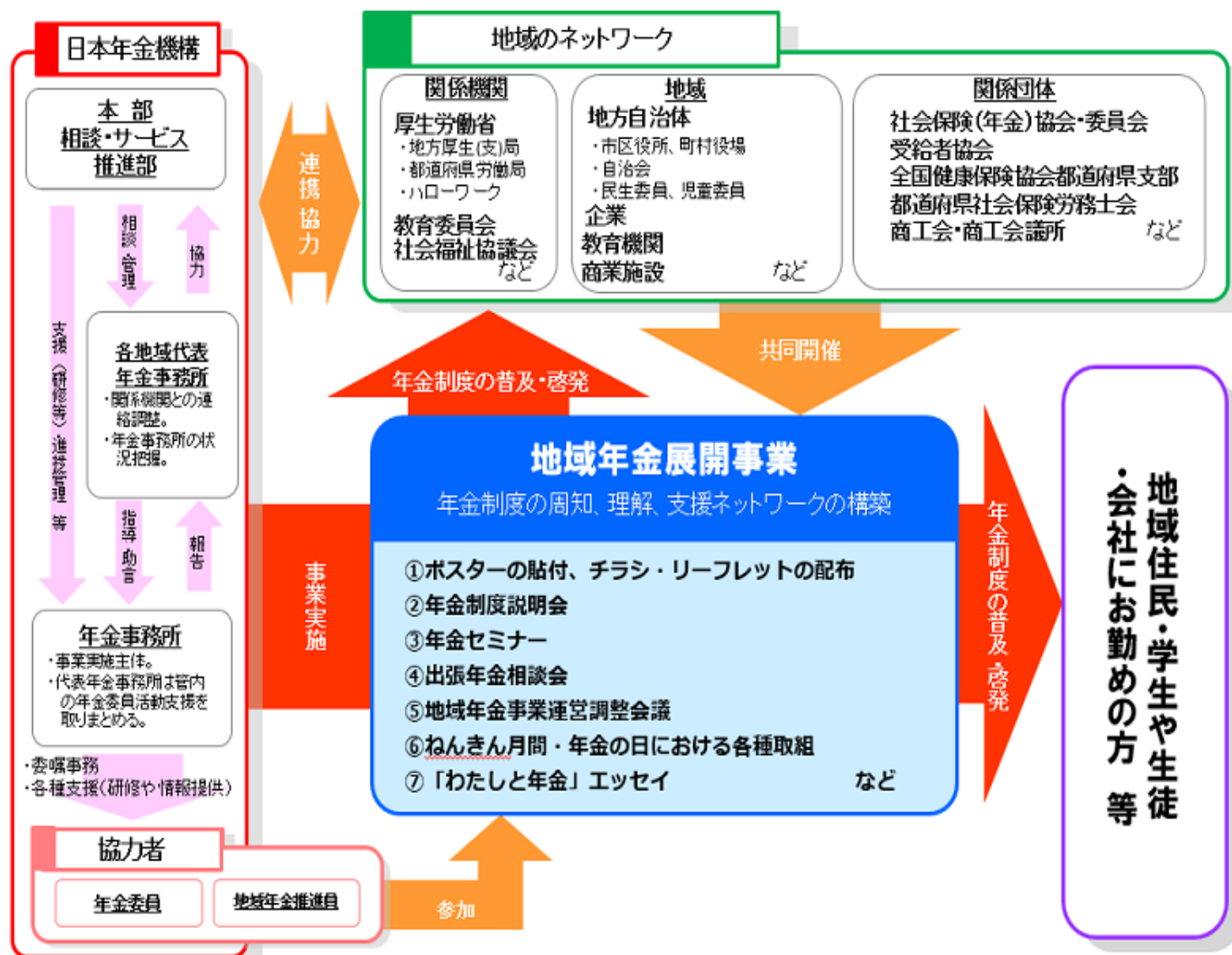
年金委員活動支援事業

- ・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業運営調整会議

- ・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

1 地域年金展開事業の概要（2/2）



2 地域連携事業（1/2）

【主な取組】

- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、関係機関との連携協力し、『年金制度説明会』を実施しました。
- ◆新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面及び非対面（WEB会議ツール）による開催を実施しました。

①企業事務担当者を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険協会各支部・県内各社会保険委員会・税務署）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和5度 (令和5年4月～12月)	13回	728名	4回	266名	17回	994名
令和4度 (令和4年4月～12月)	11回	208名	41回	421名	52回	629名
* 令和元年度	20回	883名			20回	883名

②市町担当職員・社会保険労務士を対象とした年金制度説明会

（連携機関：静岡県社会保険労務士会・市役所・公共職業安定所）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和5年度 (令和5年4月～12月)	32回	316名	6回	60名	38回	376名
令和4年度 (令和4年4月～12月)	22回	286名	9回	158名	31回	444名
* 令和元年度	20回	1356名			20回	1356名

2 地域連携事業（2/2）

③被保険者（個人）を対象とした年金制度説明会

（連携機関：国際交流会・多文化共生総合センター・各市役所・年金協会連合会・ハローワーク）

（受講者：20歳到達者・外国人・未納者・成年後見人・受給者・被保険者）

	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
令和5年度 (令和5年4月～12月)	15回	98名	0回	0名	15回	98名
令和4年度 (令和4年4月～12月)	44回	170名	3回	12名	47回	182名

* 令和元年度は取組みなし

3 年金セミナー事業（1/5）

【主な取組】

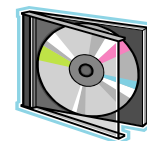
- ◆公的年金制度の普及・啓発のため、静岡県内の大学・専門学校・高等学校を対象に令和5年4月から12月の間に57回、3,888人の生徒へ年金セミナーを実施しました。
- ◆昨年度に引き続き、特別支援学校での開催を推進しました。（8回実施 280名受講（予定を含む））
- ◆新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、対面による開催を実施しました。
昨年度までは、非対面（WEB会議ツール・DVD配布）による開催希望校が一部ありましたが、今年度についてはすべての学校で対面型の開催希望となりました。

①大学・専門学校・高等学校を対象とした年金セミナー

（内容：世代間扶養・3種類の年金・20歳になったら国民年金・学生納付特例制度）

対象 【県内校数】	学校数	回数 (対面)	受講者 (対面)	回数 (非対面)	受講者 (非対面)	合計 (回数)	合計 (受講者)
大学・短大 【17校】	6校 (7校)	7回 (5回)	609名 (287名)	0回 (2回)	0名 (377名)	7回 (7回)	609名 (664名) ↓
専門学校 【116校】	15校 (14校)	24回 (21回)	1013名 (1255名)	0回 (2回)	0名 (82名)	24回 (23回) ↑	1013名 (1337名) ↓
高等学校 【138校】	16校 (16校)	26回 (28回)	2266名 (1997名)	0回 (1回)	0名 (132名)	26回 (29回) ↓	2266名 (2129名) ↑

※（ ）内は前年同一期間（令和4年4月～12月）の数字。

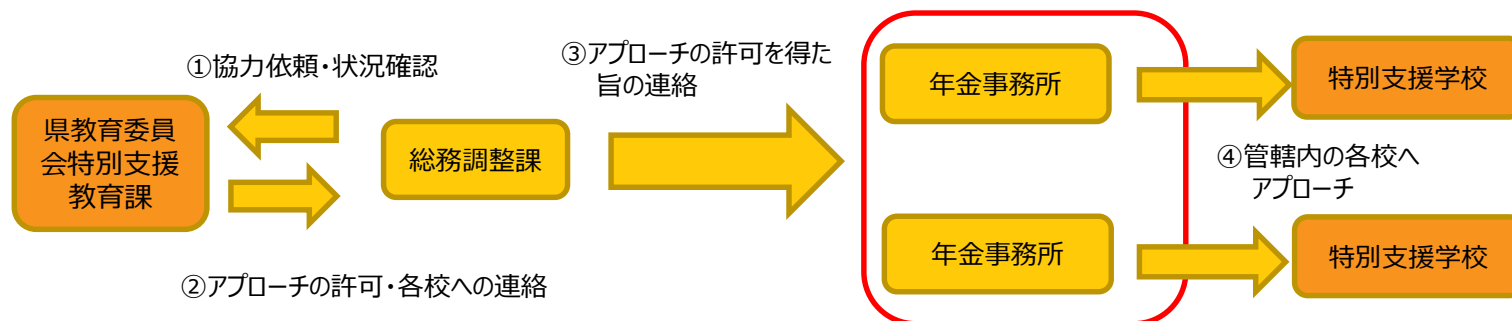


3 年金セミナー事業（2/5）

②特別支援学校を対象とした年金セミナー

（内容：障害年金制度について）

従来、県内各年金事務所で個別に特別支援学校と関係構築し、例年の行事として年金セミナーを実施してきましたが、令和3年度において、地域調整課（当時）が静岡県教育委員会特別支援教育課と連携し、高等部の設置がある県内全学校を把握。各年金事務所に管轄内の特別支援学校の情報提供後、年金事務所側から特別支援学校にアプローチすることで年金セミナー実施の機会を拡充しました。令和5年度も静岡県教育委員会特別支援教育課と連携し継続して取り組みました。



※開催できた場合は例年の行事となるよう毎年アプローチを実施する

	対象 【県内校数】	実施学校数	回数	受講者
令和5年度	34校	8	8	280名
令和4年度	34校	9	9	233名

※各年度とも4月～3月の実施数（令和5年度は2月、3月開催予定を含んだ数字。）

※実施時期は、年末から年度末が大半。

3 年金セミナー事業（3/5）

③地域年金推進員の委嘱及び活動

教職員OB・OG（現役の教職員でも可）の方を「地域年金推進員」として委嘱し、学校との連絡調整や年金セミナーの講師を務めていただきました。

【主な活動内容】

- ①学校への年金セミナー実施の依頼 ②学校側との事前打ち合わせ ③年金セミナー資料準備
- ④年金セミナー実施 ⑤アンケートの確認

活動状況（令和5年12月時点）

設置事務所	委嘱日	セミナー実施回数
浜松西	平成29年8月1日	3回
沼津	平成28年8月1日	0回

令和5年12月現在、静岡県として3名の欠員が生じています。教育委員会を通じて勧奨を行う等して新規委嘱に向け取り組みを継続中です。

地域年金推進員による年金セミナーの様子（静岡県）



※写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。

※コロナ感染拡大前

3 年金セミナー事業（4/5）

④「わたしと年金」エッセイ募集

- ◆日本年金機構では、今年度も自身やご家族などの身近な方と、公的年金制度との関わりや考え方などをテーマに「わたしと年金」エッセイの募集を令和5年6月1日～9月8日の間で行い、全国で1,529件の応募がありました。
- ◆静岡県では、静岡県教育委員会及び静岡県私学協会経由で県内の全ての高等学校にエッセイ募集依頼のポスターやリーフレットを配布し、広く広報活動を行いました。

	令和4年度	令和5年度	対前年比
静岡県	2,488名	-236名 1,252名	4.8%
全国総計 (参考)	2,008名	1,529名	76.1%



3 年金セミナー事業 (5/5)

●令和5年度「わたしと年金」エッセイ 受賞作品紹介●

厚生労働大臣賞 大阪府 小南 由花 様

「大腸に直径2cmの穴が空いています。原因はわかりません。穴から内容物が漏れて化膿し、腹膜炎を併発しているので、このままでは命を落とします。ご主人が助かるのには人工肛門設置しかありません。これから緊急手術します。奥さん、同意書にサインを」

2020年4月、搬送先の病院で医師の宣告を受けた私は、目の前が真っ暗になった。夫が腹痛を訴えるので、救急車を呼んだけれども、まさか、こんなことになるとは。

夫の同意を得て人工肛門をつける手術が行われた。命はとりとめたものの、急性心不全や脳梗塞、腎不全など、次々に合併症が起こった。

4か月が過ぎても退院の目途は立たなかった。急性心不全と脳梗塞は主治医の適切な処置で後遺症は残らなかったが、もともと悪かった腎臓は治らず、「退院後は週3回透析が必要」と宣告された。

夫は仕事に復帰できないかもしれない。これからの生活をどうしようか。

私は、現在の預貯金・医療保険の入院給付金・健康保険から給付される傷病手当金など、それぞれの総額を計算して一覧表にした。

一覧表を撮影して「高額療養費制度や障害年金も手続きするから、当面、お金の心配はないよ。安心して療養に専念して」とコメントをつけてメールで夫に送ると、「わかった。ありがとう。俺、がんばるから」と返信があったので、ほっとした。

透析にかかる医療費は年間500万円といわれている。私は厚生年金保険料を納めながら、事務の仕事をしているが、おそらく夫は失業し、再就職も難しい。医療費減免制度を使っても生活が苦しくなる。

頼みの綱は障害年金だ。

年金機構から届く『ねんきん定期便』で、夫の「受給資格期間」欄と将来受給できる年金の見込み額を確認した。夫は18歳から働きはじめて何度か転職しているが、40年以上年金に加入し、未納期間がほとんどない。

夫が書いた委任状と資料を持って年金事務所に出かけた。障害年金の請求手続きは「初診日」から1年6か月後の「障害認定日」からだだが、具体的な給付額や、どのタイミングで、どんな手続きをすればいいかを知っておきたかった。

年金事務所では、窓口担当者が、年金機構のデータベースから、夫の年金加入履歴や障害厚生年金の支給額を調べてくれた。

「年金支給額は計算されている金額と同じです。よく勉強されていますね」

「実は、ファイナンシャルプランナーの資格を持っています」

「やっぱり。それにしても、この資料はありがたいですね。「初診日」や「病状」の記録がはっきりしないために障害

3 年金セミナー事業（5/5）

年金が受給できないケースや、支給が遅れるケースが多いんです。この資料があれば、早く年金が支給されますよ」にこにこしながら担当者は言った。

私が用意した資料は、協会けんぽから支給される傷病手当金申請のために、主治医が書いた診断書のコピー。障害年金を請求するときには、あらためて年金機構が定める診断書を提出しなければならないが、傷病手当金申請用の診断書には、障害年金請求に必要な「初診日」「発症までの経緯」「原因」などが詳しく書かれていて、年金の等級や給付金額、請求できる時期などを知るのに役立つ。

調べてもらうと、人工肛門の「障害認定日」は手術をした日から6 か月を経過した日。人工透析の「障害認定日」は、初めて透析を受けた日から3 か月を経過した日で、他の病気よりも早く請求手続きができることがわかった。

そして、最初の入院からリハビリ転院を経て10 か月。夫は帰宅した。仕事には復帰できなかったが、入院中に支給された人工肛門（障害3 級）の障害厚生年金。退院してまもなく支給された人工透析（障害2 級）の障害厚生年金は、とてもありがたかった。

2023 年現在。夫は自宅で療養生活を送っている。人工透析と人工肛門、2 種類の障害を抱えながらも表情は明るい。「俺も何かできることないかなあ」と言いながら、毎日タブレットで動画配信を楽しんでいる。日本に年金制度があって本当によかったと思う。

年金の支給日になると、夫はスマホの銀行アプリを見て「今日、年金が振り込まれたで。ありがたいことや」と、うれしそうな顔をする。夫にとって障害厚生年金は「生活を支える大切なもの」。同時に「40 年間、年金保険料を払い続けてきた努力の証」だ。夫が倒れる前は、給与明細を見て「厚生年金保険料、こんなに天引きされてるのか」と、ため息をついていたことを今は反省している。

長年、夫や私が納めた年金保険料は誰かの暮らしを支えていたし、私たちの暮らしは、誰かが納めてくれた年金保険料が支えてくれる。世代間で助け合う、この制度には感謝しかない。

若い人は「iDeCo」や「企業型確定拠出年金」などの「私的年金」に関心が向きがちだが、日本の公的年金制度はすばらしい「支え合いシステム」だ。

いつか、ファイナンシャルプランナーとして、自分の体験も交えながら、公的年金制度のメリットと、年金を納めることの大切さを若い世代に伝えていきたいと思う。

4 地域年金相談事業（1/2）

【主な取組】

- ◆遠方で年金事務所へお越しいただくことが困難なお客様のために、県内各所で出張年金相談を開催しました。
- ◆総務省静岡行政評価事務所主催の一日合同行政相談所にて出張年金相談を開催しました。

①出張年金相談の開催（令和5年4月～令和5年12月）

事務所	開催場所	総実施回数	相談者数
三島	下田市役所・伊東市役所・熱海市役所・伊豆市いきいきプラザ・東伊豆町役場・河津町役場・南伊豆町役場・西伊豆町役場・宇久須防災センター・松崎町役場	45回	511名
沼津	御殿場市役所・裾野市役所・小山町役場	26回	159名
富士	富士宮市役所	9回	38名
掛川	御前崎市役所・森町総合体育館	18回	54名
浜松東	浜北区役所・天竜区役所・磐田市役所・協働センター（水窪・春野・佐久間・龍山）	37回	258名
浜松西	北区役所・湖西市健康福祉センター・湖西市西部地域センター・湖西市新居地域センター・協働センター（引佐・三ヶ日）・湖西市立新居図書館	38回	185名

4 地域年金相談事業（2/2）

②一日合同行政相談所にて出張年金相談

開催状況（令和5年4月～令和5年12月）

開催市 （開催場所）	開催日	相談件数
浜松市	令和5年10月12日（木）	1件
静岡市	令和5年10月19日（木）	2件
富士市	令和5年10月31日（火）	0件

③大学向け相談コーナーの開設

以前は、複数の大学構内にて、学生へのパンフレット配布と学生向け相談コーナー（学生納付特例申請書の受付窓口）を開設していましたが、昨年度と今年度は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から1大学での開設にとどまりました。

開催状況（令和5年4月～令和5年12月）

大学名	開催日	相談件数
静岡大学（静岡）	毎月第3木曜日 （令和5年5月～7月、10月～12月）	30件
静岡理工科大学（掛川）	令和5年11月13日～15日	16件

5 年金委員活動支援事業（1/4）

【主な取組】

- ◆事業功績のあった年金委員に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。
- ◆年金委員に対する研修会を定期的に開催しました。
- ◆年金委員委嘱拡大に継続して取り組みました。

※年金委員：会社や地域において公的年金に関する啓発・相談・助言などを行う民間協力員。事業主や市町等からの推薦により厚生労働大臣が委嘱。

①年金委員表彰状伝達式（令和5年11月10日）

静岡年金事務所管内において、事業功績のあった年金委員33名に厚生労働大臣・日本年金機構理事長・日本年金機構理事表彰を授与しました。

令和5年度年金委員表彰・静岡県内の受賞者数

厚生労働大臣表彰（沼津、掛川、富士）	3名
日本年金機構理事長表彰	9名
日本年金機構理事表彰	21名

5 年金委員活動支援事業（2/4）

②職域型・地域型年金委員に対する研修会の開催

（内容：制度改正・事務手続き・ねんきんネット等について）

情報や知識を共有し、年金委員の活動を支援するため、研修会を開催しました。対面による開催だけでなく、資料送付やWeb会議ツールによる非対面での開催にも取り組みました。

なお、地域型年金委員に対する研修会は、今年度2回（昨年度は4回）の開催となりました。

	対面		非対面（書面・Web）		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
職域型	22回 (17回)	1087名 (716名)	3名 (14回)	161名 (215名)	25回 (31回)	1248名 (931名)
地域型	17回 (27回)	131名 (171名)	0回 (0回)	0名 (0名)	17回 (27回)	131名 (171名)

※（ ）内は前年同一期間（令和4年4月～12月）の数字。

③地域型年金委員向け情報

定期的な情報提供を行うため、5月、8月、11月、2月（年4回）に情報提供誌（年金委員だより）を発行しました。

～主な内容～

- ・春号（5月） … 4月分からの年金額・国民年金保険料及び電子申請について
- ・夏号（8月） … 障害年金の請求手続き・令和5年度「わたしと年金」エッセイ募集について
- ・秋号（11月） … ねんきん月間・「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の発行について
- ・冬号（2月） … 「令和5年分公的年金等の源泉徴収票」の送付・「わたしと年金」エッセイ審査結果

5 年金委員活動支援事業（3/4）

④年金委員委嘱拡大に向けた取り組み

●職域型年金委員

→令和5年度上期においては、被保険者数50人以上で年金委員未設置の事業所数に対し、79名増を目標に取り組みました。

<昨年度からの増減数>

職域型年金委員数	
令和5年度（令和5年9月末時点）	5,080人
令和4年度（令和5年3月末時点）	5,083人

 **3名減**

各年金事務所において、被保険者50名以上の事業所に対し文書や訪問勧奨を行い、被保険者区分なしの全体で159名の新規委嘱となりましたが、後任者への交代がなく辞退した者が162名いたため3名の減員となりました。

また、下期においては被保険者数50人以上で年金委員未設置の事業所数×5%を目標に取り組みを行っています。（**目標…静岡県：65名**）



- ・3月末までに、文書、電話及び訪問勧奨を行います。
- ・委員向け研修会の拡充や情報提供の充実を図るなど委員活動にメリットを感じていただけるように取り組みます。
- ・辞退届出書のみ提出の際には後任者を案内します。

5 年金委員活動支援事業（4/4）

● 地域型年金委員

→令和5上期においては令和5年3月末年金委員数（静岡県：188名）対比で9名増を目標に取り組みました。（目標…静岡県：197名）

→民生委員の役員会に参加し、年金委員制度の説明を行い委嘱勧奨を実施しました。

→市役所へ訪問し、委嘱勧奨を行いました。

→年金セミナー実施校を訪問し、委嘱勧奨を行いました。

<昨年度からの増加数>

地域型年金委員数	
令和5年度（令和5年9月末時点）	199人
令和4年度（令和5年3月末時点）	188人

11名増

9月末時点で **197名の目標を達成しました。**

また、下期においても令和5年9月末年金委員数対比で9名増を目標に取り組みを行っています。
（目標…静岡県：208名）



- ・地域型年金委員については辞退申出者は少ないため、任期満了時の継続意思確認時に引き続きの活動をお願いすると同時に、研修会・連絡会の充実を図っていきます。

6 「ねんきんネット」利用促進のための取組み

日本年金機構の令和3年度事業計画において、オンラインビジネスモデルの推進のため、お客様サービスの重要なチャネルとして「ねんきんネット」とマイナポータルを利用した情報提供等のサービスの拡充に取り組むこととしています。

「ねんきんネット」の利用促進を図るため、以下の取組を行っています。

- ◆マイナンバーカードを利用した**マイナポータル経由での「ねんきんネット」の新規利用**及び利用頻度の増加につながる周知・広報
- ◆ねんきん定期便や20歳到達者等へのお知らせ等に、ユーザIDを即時に取得できるアクセスキーを印刷して送付（本部）
- ◆年金事務所へ来所された方に対してアクセスキー発行申込勧奨を幅広く実施し、申込者にアクセスキーを随時発行（年金事務所）

※**マイナポータル経由で「ねんきんネット」を初めて利用する場合**には、「初回認証連携」が必要となり、従来は初回認証連携についてパソコンからの利用（ICカードリーダーが必要）にしか対応していませんでしたが、令和3年7月5日以降は、スマートフォンからの認証連携が可能となり利便性が図られました。

令和5年度静岡県における認証連携数

令和4年度 認証連携数	令和5年4月～令和5年11月
37,521	22,890

7 前回会議にて寄せられた意見及び課題への対応

日付	事業名	ご意見の内容	機構としての考え方
令和5年 2月1日	年金セミナー 事業 ・ 地域連携事業	各種取組結果について、コロナ禍前の数値との比較できるように、令和元年度の数値の記載をお願いします。	取組内容により数値化されていない事業がありますが、令和元年度の数値を＊印等で表示しました。
同上	地域連携事業	大道芸ワールドカップin静岡への出店は、年金制度のPRになるとから、今後も継続実施をお願いします。	費用対効果及び職員の休日出勤等総合的観点から、出店を見合わせる事となりました。
同上	地域連携事業	年金セミナーやエッセイ等は、SNS等いつでもどこでも視聴が可能となるようオンデマンド方式を取り入れられないか。	多数の意見をいただきましたが、事務所単独ではできないことから、本部への報告をしてあります。全国的にも同様な意見が多いことから、今後も本部への働きかけを行っていきます。

8 年金事務所ごとの取組（1/3）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
令和5年 4月	● 社会保険労務士会で制度周知【三島】 ● 20歳到達者向け年金セミナーの開催【掛川】	● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 大学で年金セミナーの開催【三島・静岡・浜松東】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【浜松東】
5月	● 社会保険労務士会で制度周知【三島】 ● 市町担当職員向け研修の実施【富士・清水】 ● 事業所担当者向け制度説明会【浜松西・掛川】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明【富士・静岡・浜松東・掛川】		● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（春号）」を送付【全事務所】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 静岡県地域型年金委員連絡会の開催【全事務所】 ● 地域型年金委員連絡会の開催【沼津・富士・静岡・島田・浜松東・浜松西】 ● 地域型年金委員に対する研修会の開催沼津・富士・静岡・島田・浜松東・浜松西】
6月	● 社会保険労務士会で制度周知【掛川・浜松東】 ● 社会保険協会の実施する説明会に講師派遣【三島・沼津・富士・静岡・島田・掛川・浜松東・浜松】 ● 市町担当職員向け研修の実施【沼津・静岡・島田・浜松東】 ● 事業所担当者向け制度説明【静岡・三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西・島田】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明【富士・清水・掛川】	● 高等学校で年金セミナーの開催【三島】 ● 大学で年金セミナーの開催【静岡】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【沼津】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 地域型年金委員連絡会の開催【清水・掛川】 ● 地域型年金委員に対する研修会の開催【清水・掛川】

8 年金事務所ごとの取組（2/3）

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
7月	● 社会保険労務士会で制度周知【三島】 ● 市町担当職員向け研修の実施【掛川・浜松西】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明会【島田・富士】	● 高等学校で年金セミナーの開催【沼津・掛川】 ● 大学で年金セミナーの開催【浜松東】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【沼津・静岡・島田】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 ● 大学での納付相談会【静岡】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【沼津・富士】 ● 地域型年金委員連絡会の開催【沼津・富士】
8月	● 市町担当職員向け研修の実施【三島】 ● 適用事業所向け制度改正説明【富士】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明【掛川】	● 高等学校で年金セミナーの開催【静岡】 ● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 地域型年金委員へ「年金委員だより（夏号）」を送付【全事務所】 ● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 職域型年金委員に対する研修会の開催【浜松西】 ● 地域型年金委員に対する研修会の開催【三島】 ● 地域型年金委員連絡会の開催【三島】
9月	● 市町担当職員向け研修の実施【三島】 ● 事業所担当者向け制度説明会【静岡】 ● 20歳到達者向け国民年金制度説明【富士・掛川】	● 専門学校で年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】

8 年金事務所ごとの取組 (3/3)

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
10月	市町担当職員向け研修の実施【三島】	- 高等学校で年金セミナーの開催【静岡・清水・浜松東】 - 大学で年金セミナーの開催【静岡】 - 専門学校で年金セミナーの開催【三島・沼津・静岡】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 - 大学での納付相談会【静岡】	- 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 - 地域型年金委員に対する研修会の開催【沼津・島田】 - 静岡県地域型年金委員連絡会の開催【全事務所】 - 地域型年金委員連絡会の開催【全事務所】 - 地域型年金委員に対する研修会の実施【全事務所】
11月	- 市町担当職員向け研修の実施【沼津・富士・清水・島田】 - 事業所担当者向け制度説明会【静岡・浜松西】 - 国際交流センターで外国籍者に対して制度説明【浜松西・浜松東】 20歳到達者向け国民年金制度説明【掛川】 - 適用事業所向け制度改正説明【浜松東】	- 高等学校で年金セミナーの開催【三島・沼津・清水】 - 専門学校で年金セミナーの開催【沼津・清水】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 - 大学での納付相談会【静岡・掛川】	- 地域型年金委員へ「年金委員だより（秋号）」を送付【前事務所】 - 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 - 年金委員大会の実施【全事務所】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【三島・清水・浜松東・浜松西・静岡・沼津・島田・掛川・富士】 - 地域型年金委員に対する研修会の実施【富士】 - 地域型年金委員連絡会の開催【富士】
12月	- 市町担当職員向け研修の実施【清水・静岡・掛川・浜松東】 20歳到達者向け国民年金制度説明【富士・島田・掛川】	- 高等学校での年金セミナーの開催【静岡・清水・島田・浜松西】 - 専門学校での年金セミナーの開催【浜松西】 - 大学での年金セミナーの開催【静岡】	- 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松東・浜松西】 - 大学での納付相談会【静岡】	- 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 - 職域型年金委員に対する研修会の開催【静岡・浜松東】

8 年金事務所ごとの取組 (3/3)

年 月	地域連携事業	年金セミナー事業	地域相談事業	年金委員活動支援事業
6年 1月 (予定)	● 市町担当職員向け研修の実施【浜松西】 ● 事業所担当者向け制度説明会の開催【富士】 ● 社会保険協会が主催する制度説明会への講師派遣【三島・沼津・富士・島田・掛川・浜松東・浜松西】 ● 特別支援学校での年金制度説明【沼津・富士・清水・掛川】	● 専門学校での年金セミナーの実施【三島】 ● 高等学校での年金セミナーの実施【三島・静岡・島田・掛川】 ● 大学での年金セミナーの開催【静岡】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 年金委員研修の実施【三島】
2月 (予定)	● 社会保険労務士会での制度周知【島田】 ● 市町担当職員向け研修の実施【浜松西】 ● 事業所担当者向け制度説明会の開催【富士・掛川】 ● 社会保険協会の実施する事務講習会への講師派遣【静岡】 ● 特別支援学校父母会で年金制度の説明【三島・沼津・島田】 ● 定年退職予定者説明会【沼津・清水・静岡・島田・掛川】	● 専門学校での年金セミナーの実施【静岡・島田】 ● 高等学校での年金セミナーの実施【掛川・浜松東】 ● 中学校での年金セミナーの実施【富士】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】 ● 地域型年金委員へ「年金委員だより(冬号)」を送付【静岡】 ● 年金委員研修の実施【富士・掛川】
3月 (予定)		● 大学での年金セミナーの実施【沼津】	● 市役所等で出張年金相談の開催【三島・沼津・富士・掛川・浜松西・浜松東】	● 職域型・地域型年金委員委嘱勧奨【全事務所】